

## ショートステイ利用者実態調査について(結果概要)

○複数の市において、ショートステイを多く利用している方の無作為抽出により、ショートステイを多く利用している理由等を把握するための調査を実施

○調査実施市名及び要介護状態区分別の対象者は下表のとおり。

市名	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計(人)
A市	1	3	3	3	4	3	17
B市	3	2	2	2	2	2	13
C市	2	2	2	2	2	2	12
D市	0	10	8	8	2	2	30
E市	2	2	2	2	2	2	12
F市	1	1	1	1	1	1	6
合計(人)	9	20	18	18	13	12	90

### ショートステイの利用が必要な理由

	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	
ショートによらなければ施設入所が必要である	0	6	7	5	8	3	29	32.2%
特養入所の待機によるため。	0	0	3	3	4	2	12	13.3%
痴呆症状により夜間等の介護が困難で、頻回に利用が必要である。	0	6	1	4	5	4	20	22.2%
痴呆症状のある単身者で、自ら十分な生活管理が持続できないため必要である。	1	2	2	1	0	0	6	6.7%
本人又は介護者が訪問系サービスの利用に拒否的なため必要である。	1	2	1	2	2	8	16	17.8%
介護者が高齢で介護が不十分のため必要である	1	2	3	6	6	6	24	26.7%
介護者が入退院を繰り返しているため必要である	1	2	2	0	2	0	7	7.8%
介護者が知的・精神的障害を有し、継続する介護が困難なため必要である	0	0	0	1	0	0	1	1.1%
家族(介護者との)の仕事の都合のため必要である。	2	5	4	5	0	2	18	20.0%
家族(介護者との)関係が良好でないため。	4	6	2	2	3	0	17	18.9%
介護者の休養のため	1	2	4	3	1	2	13	14.4%
その他	5	7	7	7	3	6	35	38.9%
合計	16	40	36	39	34	33	198	
対象者(人)	9	20	18	18	13	12	90	

※複数回答可として調査した結果

(参考)

要介護状態区別ショートステイの利用日数(6ヶ月間)

利用期間(週)	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計(人)	拡大前	拡大後	
1週まで	1	3	0	0	0	1	5	70	46	
2週まで	2	2	1	2	0	1	8			
3週まで	1	1	2	3	0	1	8			
4週まで	2	7	1	2	1	2	15			
5週まで	0	1	5	3	4	3	16			
6週まで	2	0	3	1	0	0	6			
7週まで	0	1	3	4	1	2	11			
8週まで	0	1	1	1	2	0	5			
9週まで	0	2	0	0	1	0	3			限度外
10週まで	0	1	0	1	2	0	4			70
11週まで	0	0	2	1	2	0	5			限度外
12週まで	0	0	0	0	0	1	1			44
13週以上	1	1	0	0	0	1	3			
合計(人)	9	20	18	18	13	12	90	90	90	
限度内でのカバー率(%)	11.1%	25.0%	5.6%	27.8%	0.0%	66.7%		22.2%		
拡大後のカバー率(%)	33.3%	65.0%	22.2%	61.1%	38.5%	83.3%			51.1%	

■の部分、本来の利用限度日数の範囲内に収まっている利用日数

■の部分、既存の「2倍の拡大措置」により拡大された後の利用限度日数の範囲内に収まっている利用日数

(注)本調査の対象者は、ショートステイを多く利用している者であるので、上記結果は、標準的な分布状況とは異なる。